

日時	平成24年10月5日(金)～8日(月)		山行形態: 縦走
目的地	北アルプス 中房温泉～燕山荘・燕岳～常念岳		山 域:北アルプス
グレード	北アルプス入門コース		標高差:
特 徴	北アルプス表銀座ルート 人気(泊まってよかった1位)の山小屋に泊り、槍・穂高絶景の尾根を縦走する。		
No.	氏名 L:リーダー SL:サブリーダー	血液型	生年月日
1	三浦吉成(L) *		
2	岩堀友子(SL)*		
3	河野雅一		
4	逸見かず子		
5	須永陽子		
6	中野真由美 *		
7	上島迪朗		
8	伊藤 宏 *		
9	青柳和男 *		
10	岩井宏子 *		
11	宿輪幹也 *		
12	池田みゆき		
行程概要	日 程	実績時間・行程・交通機関その他	
	10/5(金) 快晴	*前泊組 新宿10:00(スーパーあずさ11号)→12:31松本13:10 13:38穂高着 高速バス:新宿9:00=12:35安曇野穂高 乗合バス13:00=13:55中房温泉 夜行バス組 新宿 22:30 さわやか信州号 穂高着 4:30 =タクシー 6:00中房温泉	
	10/6(土) 曇り時々晴れ間 夜雪少し	中房温泉登山口6:20⇒7:10第1ベンチ7:20⇒7:55第ベンチ8:00⇒8:37第3ベンチ8:50⇒9:32 富士見ベンチ9:50⇒10:30合戦小屋11:00⇒12:40燕山荘(昼食)13:50⇄燕岳(2763m)※有 ※伊藤、宿輪、岩堀、池田、三浦 燕山荘(泊) 流石に連休、中房温泉登山口は大勢の登山者で溢れていた。とくにトイレ待ちの列が凄 い。富士見ベンチ辺りから上は紅葉が進んでおり綺麗だった。合戦小屋過ぎて晴れ間がでて 一層鮮やか、遥かに槍ヶ岳も雲間から勇姿を覗かせていた。予想通り燕山荘も凄い人、 部屋は12名が個室並み?でこの混雑からすればまずまずだった。 初体験の押入れで寝たのは快適だった。	
	10/7(日) 曇り時々晴れ間 ガス 雨後 夜は快晴	燕山荘6:30⇒蛙岩⇒切通し岩⇒10:20大天荘(昼食)⇄11:10大天井岳(2922m) ※有志 ⇒大天荘11:32⇒東大天井岳⇒14:45常念小屋(泊) ※須永、宿輪、岩堀、池田、上島、三 幸いガスの切れ間に大天井岳に登れた。気温低く寒い、曇がちの中常念小屋までの長い、 飽きるような下り8時間余で漸く小屋に着く、夕方から雨しかし夜中は素晴らしい星空だっ た。ここでも、個室並みに夏の診療所がそっくり我がパーティに与えられた。6人ずつの上下2 段のベット夜具もひとりひとりでゆっくりできた。これも団体のメリット?	
	10/8(月) 快晴	常念岳登山組:常念小屋5:25⇒6:50常念岳(2657m)7:10※⇒8:10~8:30常念小屋8:45⇒ 9:29最終水場⇒9:51胸付八丁⇒10:26笠原沢⇒11:21大滝⇒12:00山 の神⇒12:10~12:30一の沢登山口 タクシー待機:12:00 雲一つない快晴で、常念岳山頂からの360°の眺望は素晴らしかった。 遠く富士山も雲の上に姿を見せていた。 ※伊藤、宿輪、岩堀、池田、 常念坊で入浴、軽食後穂高駅へ 下山組:河野、青柳、逸見、須永、中野、岩井	
帰路	穂高駅で合流し、下記で帰京 (注)中野、宿輪高速バス 穂高16:28=17:00松本17:18=あずさ30号=20:07新宿		
総評	個々には細かい点でいろいろトラブル?はあったが大過なく無事に秋山山行を終えた。 夏山に次いで天候に恵まれ3日間雨具を着用せずに済んだことは幸いだった。 なお、今回の山行は岩堀SLの働きで大きい。L&SL含め5人が三座を制覇?した。		

